

医療機器開発のポイントとビジネスチャンス

届出機器、改良製品開発の着想から市場導入までの全体像を解説！

1名分料金で
2人目無料

日時:2016年11月21日(月) 10:30~16:30

会場:商工情報センター 9F 研修室

聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

講師:多摩大学医療・介護ソリューション研究所 シニアフェロー
Toynon LLC代表 (博士(工学) 山本 伸 氏(元サノフィ))

(専門) 医療機器開発、オープンイノベーション、ファシリテーション

(略歴) 2000 名古屋大学大学院博士課程修了(工学:遺伝子工学)

2001-2006 日本バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社

2006-2012 ジェンザイム・ジャパン株式会社

2012-2014 サノフィ株式会社(ジェンザイムが吸収され、転籍)

2014- 一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会 理事

(活動等)一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会 理事

2000-2001 University of California, San Diego博士研究員

2006 武蔵工業大学工学部 非常勤講師

2008- 多摩大学医療・介護ソリューション研究所 シニアフェロー

2014- 医療法人大誠会グループ内田病院(非常勤)

2015- Toynon LLC 代表

本セミナーでは、15年以上に渡り成功事例を輩出し続けているスタンフォード大学のBiodesignプログラムに着目した。演者が外資系バイオ・医療機器メーカー3社で経験してきた失敗、成功事例をBiodesignプログラムと比較しながらのケーススタディを通じて、国内の中小企業やベンチャーが成功するための必要十分条件を抽出したので共有する。

加えて、ヘルスケア業界や先端医療のイノベーションを実現させる要因、それを阻む壁についても演者の失敗経験や、他業種を含む成功事例を踏まえた具体的なポイントを共有する。そして大企業と戦わずにイノベーションを実現する中小・産官学連携の可能性を、参加者と共に対話しながら、各々が明日から何をすべきかを持ち帰り、最初の一歩をすぐに踏み出して頂くことが、本講の最大の目的である。

1. はじめに

(1) 健康社会イノベーションの必須3要素とは？

(2) 組織でイノベーションを阻む5つの壁とは？

(3) イノベーションの成功が先か、イノベーター養成が先か？

2. 医療機器開発成功の6ステップ

～スタンフォード大学Biodesignプログラムに学ぶ

(1) なぜ医療機器を開発するのか？～ニーズ探索

1-1 なぜイノベーションを実現したいのか？

1-2 医療機器の開発により何を達成したいのか？

(2) 誰のために開発するのか？～ニーズの選択

2-1 ステークホルダー分析

2-2 市場調査の方法あれこれ

(3) 革新的なアイデアを出す～成功するブレインストーミングとは？

3-1 ファシリテーターの役割が最重要、それは誰がするのがベストか？

3-2 発散と収束を繰り返せ

(4) コンセプトを選択し明確化する～ビジネスモデルのデザインとテスト

4-1 薬事承認戦略と保険適用戦略

4-2 プロトタイプの前にはやっておくべきこと

4-3 最新のビジネスモデル・成功パターン

(5) やり遂げる覚悟はあるか？販売開始までの壁、壁、壁

5-1 知財を守る～特許戦略

5-2 臨床試験をしない？する？～開発薬事戦略

5-3 ビジネスモデルから考える保険適用

5-4 どこで誰がつくる？～量産化と品質保証

5-5 競合との差別化要因は？

(6) 持続するビジネスを作れ～事業計画と出口戦略

6-1 収益パターンと財務モデル

6-2 事業計画はどこまで作り込む？

6-3 資金源と出口戦略

3. 大企業と戦わずイノベーションを起こす戦略

3-1 医療機器イノベーション成功への4つの道

3-2 開発から販売開始まで最速で進むための3つの神器

3-3 明日からできるイノベーションに向けての最初の方宣言

【質疑応答・名刺交換】

『医療機器ビジネス』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) 案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>